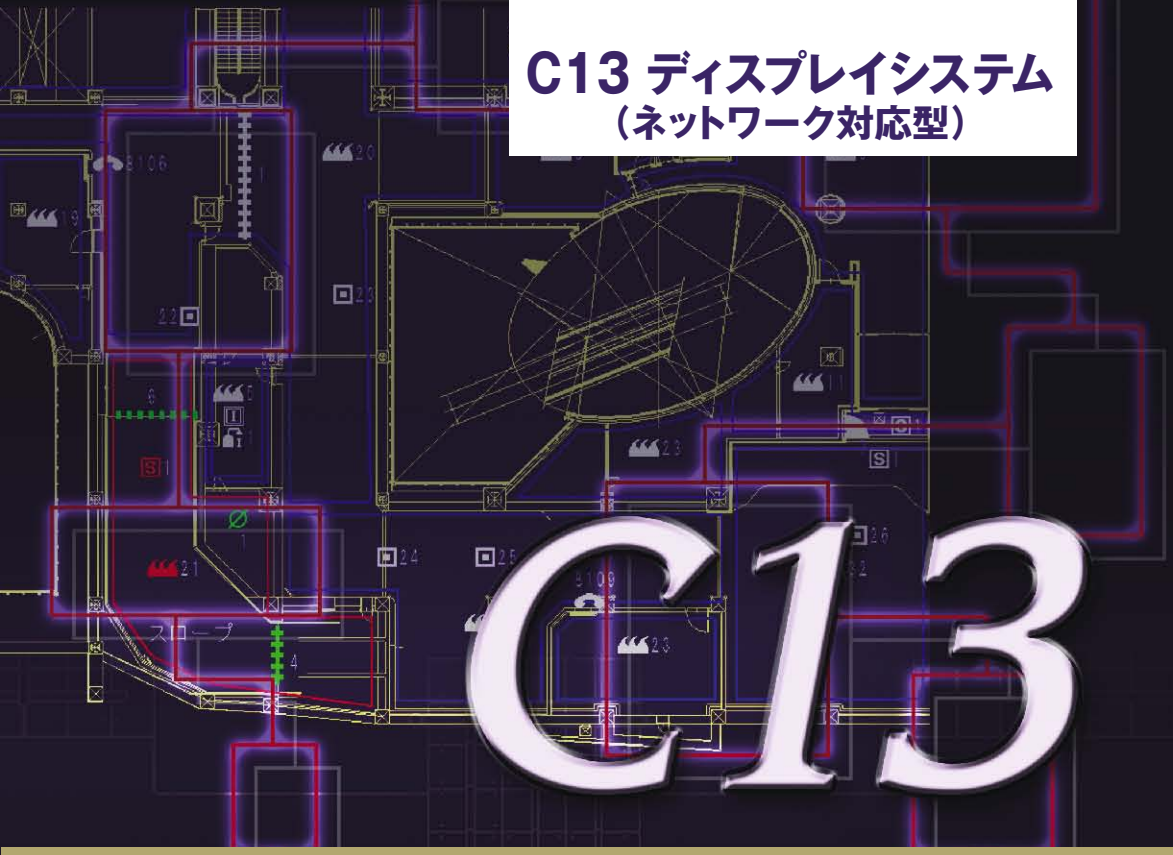
C13 ディスプレイシステム
（ネットワーク対応型）

総合操作盤認定対応



C13

GRAPHIC DISPLAY CONTROL SYSTEM

コンパクトで高機能！

見やすい、
わかりやすい、
使いやすい！

を実現した画期的な
NEWモデル「C13」誕生!!

NOHMI

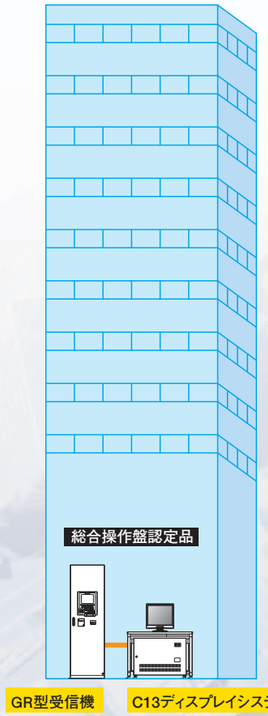
高機能なディスプレイシステム をネットワーク接続

複数の受信機・ディスプレイシステムを
防災LANで接続することにより、
広範囲の建物・施設群の一元管理や複数の拠点からの監視、
複数の建物（受信機）の統括監視を可能にします。

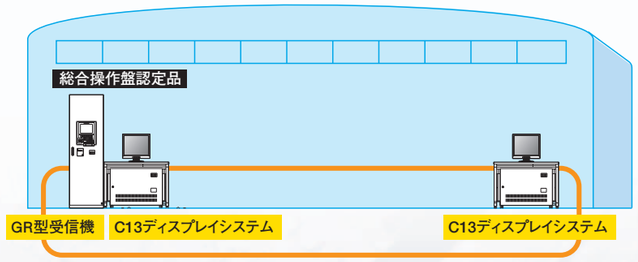
◎受信機接続台数最大32台※
◎ディスプレイシステム接続台数最大32台
◎メタル／光（シングルモード）の混在配線に対応
◎防災LAN総延長距離は最大50km
※R-24Eは16台まで

防災LAN仕様
・接続機器：受信機、ディスプレイシステム、リモート監視、BACnetなど
・総延長距離：最大50km（メタル、光）
・接続機器間：最大600m（メタル）、最大10km（光）

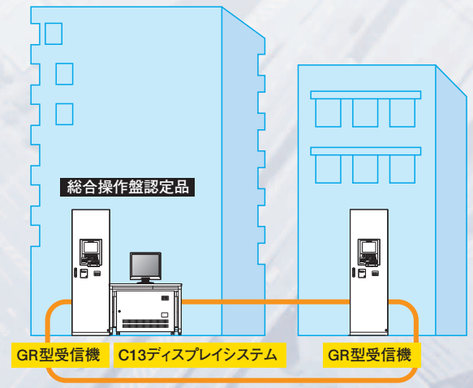
①1つの建物（受信機）を
1つの拠点（ディスプレイシステム）で監視



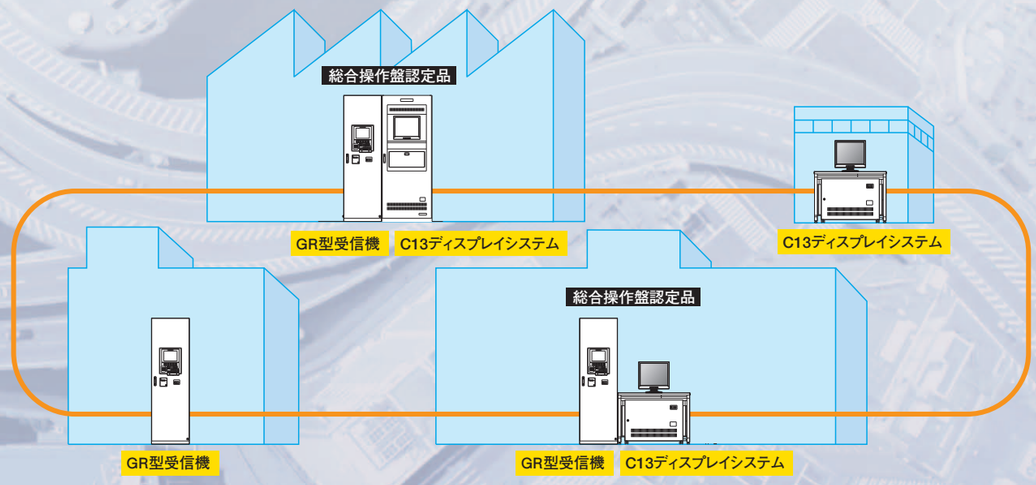
②1つの建物（受信機）を複数の拠点（ディスプレイシステム）で監視



③複数の建物（受信機）を1つの拠点（ディスプレイシステム）で監視

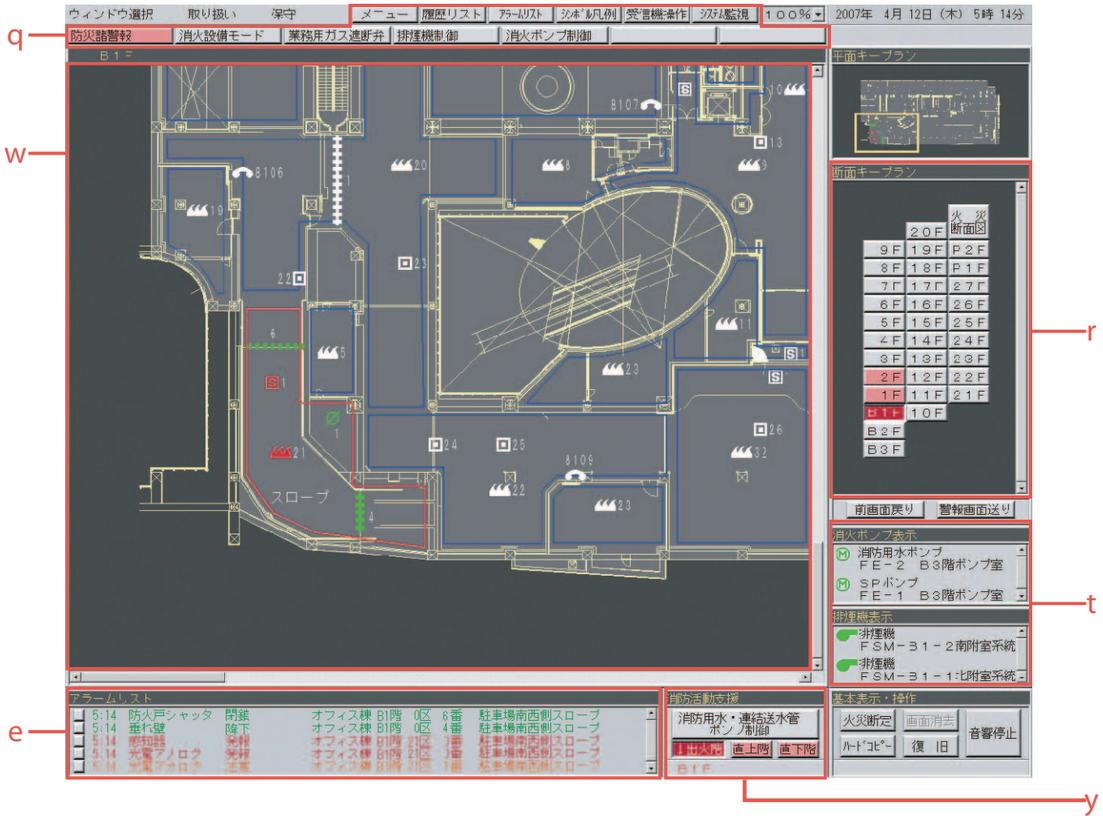


④複数の建物（受信機）を複数の拠点（ディスプレイシステム）で監視



注）副防災監視場所／監視場所等、防災センター以外の拠点で監視を行うシステムにあっては、平成16年消防庁告示第7号の基準に適合することが必要であり、設備・管理体制などについて性能評価（総務大臣認定）を受ける必要があります。

コンパクトで高機能！ 見やすい、わかりやすい、使いやすい！



qワンタッチスイッチ

1回の操作で画面・ウィンドウを表示させるスイッチ（下段7個）をユーザー様で設定※できます。
（メニューやシンボル凡例などの基本的なスイッチ（上段6個）は標準装備です。）

※ カスタマイズ機能参照（次頁）

r断面キープラン

画面切換スイッチを建物の断面形状に配置したことで目的の画面を容易に選択して切り換えることができます。映出中および警報が発生した画面に相当するスイッチは色が変わり、建物全体の中の警報発生場所が一目で確認できます。

wグラフィックエリア

平面図・個別窓表示・履歴リストなどの各種画面を表示します。平面図はグラフィックエリアに対して2倍、4倍、6倍、8倍サイズ（面積比）まで対応し、スクロール操作により任意に移動ができます。

t防災動力表示ウィンドウ

火災時に必要となる出火階（発報場所とその周辺）の確認と、火災にともなう排煙機・消火ポンプなどの運転状況を、画面を切り換えることなく同時に確認できます。

eアラームリスト表示

最新の5報をリスト表示します。6報以上の場合はスクロールバーの操作か、アラームリスト画面（画面上に43報表示）に切り換えて確認できます（最大1,000報）。

y消防活動支援

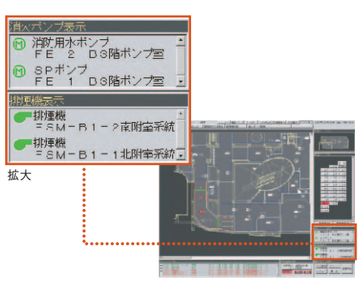
出火階・直上階・直下階のスイッチをクリックするとそれぞれの画面へ切り換わります。 「消防用水・連結送水管ポンプ制御」スイッチをクリックすると消火ポンプ制御ウィンドウを表示し、迅速にポンプを遠隔制御することができます。

高機能化によりハードウェアをコンパクト化！

ディスプレイ画面で行う監視・操作機能を充実・強化しました。従来はハードウェアで行っていた機能（個別スイッチ・個別窓表示）をディスプレイ画面上に集約し、高機能化を実現します。

防災動力表示ウィンドウ機能

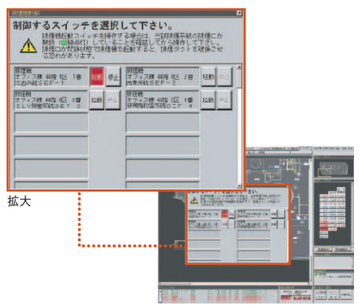
火災時に必要となる出火階（発報場所とその周辺）の確認と、火災にともなう排煙機・消火ポンプなどの運転状況を、画面を切り換えることなく同時に確認できます。



防災動力制御ウィンドウ機能

消火活動に必要な消火ポンプの遠隔制御やその他の消火ポンプ・排煙機などのバックアップ制御を、専用の制御ウィンドウに設けたスイッチの操作により容易に行えます。どの画面を表示していても、1回のマウス操作※でウィンドウを表示できます。

※ ワンタッチスイッチに当該ウィンドウを設定した場合



個別窓表示機能

防災諸警報、消火設備モード、業務用ガス遮断弁の状態を専用画面に一覧表示します。どの画面を表示していても、1回のマウス操作※で画面を表示できます。

※ ワンタッチスイッチに当該画面を設定した場合

監視・操作が見やすい、わかりやすい、使いやすい！

火災時に必要な情報をディスプレイ上に集約するとともに、後続警報の自動切換機能により、警報を確認する操作が簡単になりました。これによって状況の把握が容易に行えます。

音声警報機能

音声警報機能を標準装備しました。

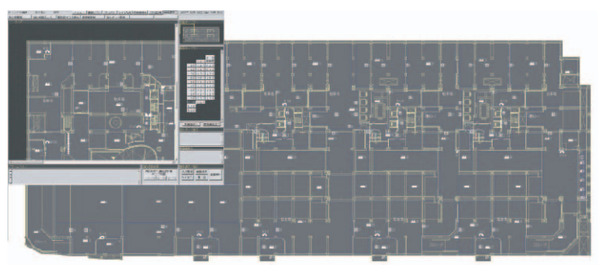
例:（火災発生時）
「ピー、火災発生、現場を確認してください。」

後続警報優先切換機能

第2報目以降の火災についても自動的に画面切換し、後続警報の見落としを防止します。

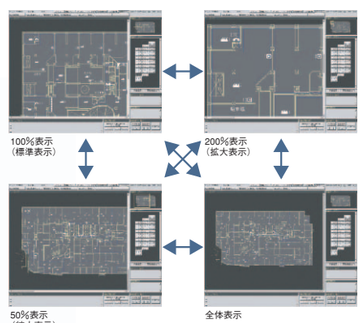
大きなグラフィック画面データに対応

表示エリアに対して最大8倍（面積比）サイズまで対応し、縦横比についても任意に設定できるため、広大・縦長・横長な建物であっても1画面に表示し、スクロールさせて連続的に監視します。また、警報発生時には警報のある位置を画面の中心付近に映出しますので、周辺の状況確認ができ、スクロール操作も省けます。



拡大・縮小表示機能

大きな平面図を「縮小」してフロア全体の状況を確認したり、設備の込み入った個所を「拡大」して詳細を確認することができます。



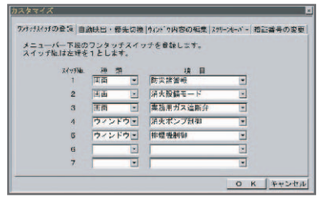
C13 ディスプレイシステムの充実した機 能が監視・制御を強力にサポートします。

ユーザー様で使用環境を設定可能！

ユーザー様個々のご要望を実現するための監視・操作の設定や、メーカーが行なっていたデータベースの変更をユーザー様でも部分的に設定できます。

カスタマイズ機能

ワンタッチスイッチの用途、火災時などのガイダンス内容の編集、火災時などに自動表示させる各種ウィンドウの設定、スクリーンセーバーの内容の選択・編集など、ユーザー様で使用環境を設定できます。



データ編集機能

ディスプレイ画面に表示する平面図上のテナント・部屋名称や防災設備個々の名称をユーザー様で変更でき、常に最新名称で監視が行え、ランニングコストも低減できます。

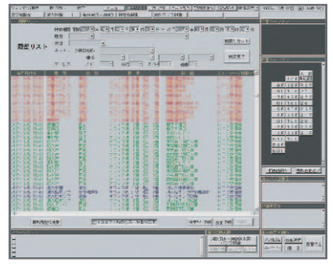
＊データ編集にはパスワードの入力が必要です。
＊防災設備に係る変更工事（設備の追加・削除・移動など）については当社にご用命ください。

防災設備の管理を強化！

設備管理に役立つ機能を搭載しています。

履歴リスト表示・検索機能

履歴情報のリスト表示や検索が行え、事後の解析に役立てることができます。



データリスト表示・検索機能

システムデータのリスト表示や検索が行えるので、警報発生時の動作のリスト表示やデータベースのチェックができます。

プリンタ選択可能

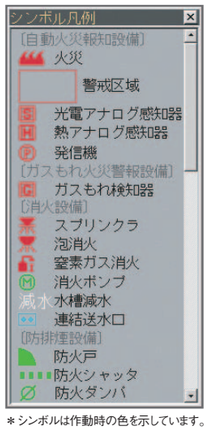
オプションでインパクトドットプリンタ※1（イベント・履歴リスト印字用）、モノクロレーザー／カラーレーザープリンタ※2（履歴リスト印刷、画面ハードコピー用）を接続できます。

※1 総合操作盤の記録機能としてのプリンタ（警報を逐次印字記録するもの）は、受信機付属のプリンタか防災専用のインパクトドットプリンタのいずれかから選択できます。
※2 レーザープリンタを接続した場合は、専用に電源が必要です。

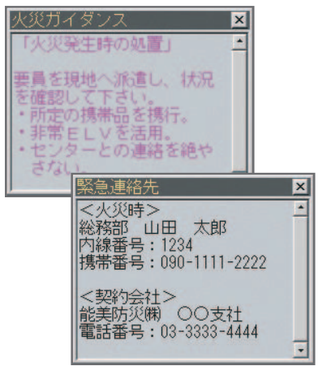
防災設備を有機的に統合管理するための諸機能

ウィンドウ表示機能

火災ガイダンス、緊急連絡先、シンボル凡例など、各種ウィンドウをグラフィック画面上に表示し、火災画面を見ながらそれらの確認が行えます。（ウィンドウサイズはマウス操作により上下に変更可）



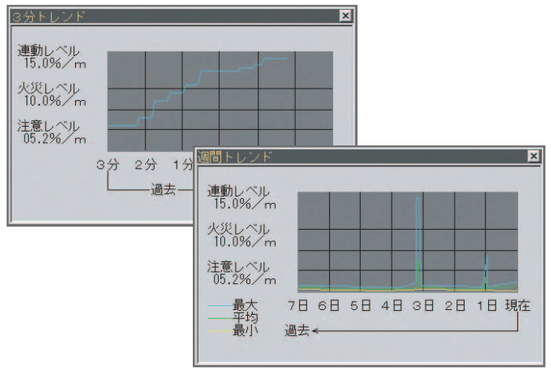
＊シンボルは作動時の色を示しています。



トレンド表示機能

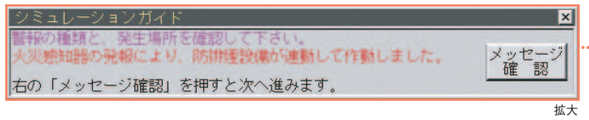
アナログ式感知器※の感知レベルの推移をトレンドグラフとして表示します。「3分トレンド」と「週間トレンド」の2種類を表示できます。

※ 表示可能な接続受信機は、R-24C/EおよびR-22L/Eシリーズです。

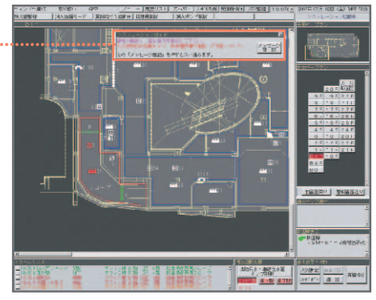


シミュレーション機能

防災センター要員が総合操作盤の操作に習熟するための機能で、あらかじめ設定されたシナリオに応じて模擬警報動作します。

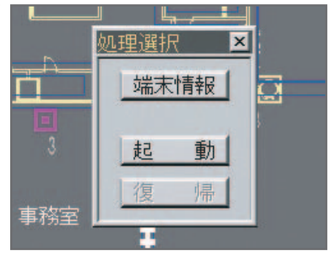


拡大



端末機器遠隔制御機能

「平面図」、「系統図」などの画面から、シンボルを選択して防排煙端末機器を遠隔制御できます。



警報画面送り機能

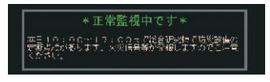
表示中の画面とは別の場所で警報が発生している場合には警報画面送りスイッチの色が赤色に変わり、スイッチを操作すると画面が順次切り換わります。

警報動作基本機能

警報発生時には音声警報が鳴動。警報発生した地区の平面図を自動映出し、シンボルの色を変え、点滅などで状態を表示します。

スクリーンセーバー機能

平常時（防災設備が作動していない状態）にディスプレイ画面上に表示するスクリーンセーバーの内容を、防災センター要員間の引継ぎメッセージにして情報伝達したり、防災用語集にして知識向上に役立てることができます。



さまざまな建物に対応するキープラン

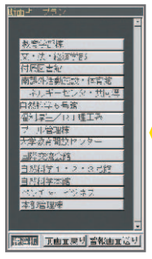
監視する建物形状が低層で縦長の場合には、断面キープランを縮小し平面キープランを2倍の高さにできます。

標準型

縦長型

監視する建物が複数棟の場合には、断面キープランを棟別に設けることができます（最大20枚）。棟選択スイッチの操作により、任意の棟別キープランを選択できます。

棟選択キープラン



棟選択切り換え

棟別キープラン（最大20枚）

総合操作盤の設置 法制化の背景

用途や利用形態の異なる複合施設を含む大規模・高層建物の増加。それによる管理・運用の複雑化。このような状況下で、複数の消防用設備等を一元管理し、火災発生時に迅速かつ的確な対応が行えるシステム構築が求められるようになりました。

防災設備の一元管理化

ある一定規模以上の建物については、防災センターなどに、総合操作盤の設置が義務づけられ、かつ、性能などを中心に基準化※されています。これにより、消防用設備等およびその他の設備の監視、操作項目の増加や複雑化する管理運用への対応、ならびに火災などの対応や日常時の維持管理が円滑に行えるように図られています。

※ 消防法施行規則の一部改正（平成16年総務省令第93号）
総合操作盤の基準を定める告示（平成16年5月31日消防庁告示第7号）
総合操作盤の設置方法を定める告示（平成16年5月31日消防庁告示第8号）

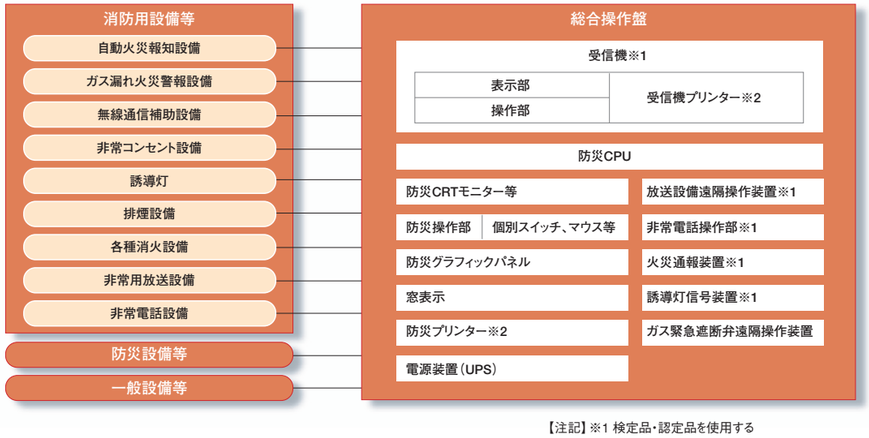
総合操作盤とは…

複数の消防用設備等に係わる監視、操作などにより、 防火対象物全体における火災の発生、 火災の拡大などの状況を把握できる機能を始めとする、 総合的な管理機能を搭載するもので 、自動火災報知設備に係わる監視、操作機能など（受信機の機能）を中心として構成されるものであり、平成16年消防庁告示第7号の基準に適合するものです。

消防用設備等・防災設備等の火災対応区分及び総合操作盤設置対象一覧表

消防用設備等 （ ）は防災設備等	適用条文 （ ）は建築基準法	火災対応区分	総合操作盤設置対象	消防用設備等 （ ）は防災設備等	適用条文 （ ）は建築基準法	火災対応区分	総合操作盤設置対象
自動火災報知設備	施行令第21条	感知警報	○	不活性ガス消火設備	施行令第16条	初期消火	○
ガス漏れ火災警報設備	〃　第21条の2		○	ハロゲン化物消火設備	〃　第17条		○
漏電火災警報器	〃　第22条			粉末消火設備	〃　第18条		○
消防機関へ通報する火災報知設備	〃　第23条	通報		屋外消火栓設備	〃　第19条		○
非常警報器具・設備	〃　第24条	避難	○	動力消防ポンプ設備	〃　第20条		
誘導灯、誘導標識	〃　第26条		○	排煙設備	〃　第28条	本格消火	○
（非常用の照明装置）	（建基令第126条の4）			連結散水設備	〃　第28条の2		○
避難器具	〃　第25条			連結送水管	〃　第29条		○
（排煙設備、防煙ダンパ）	（建基令第126条の2、第112条）			非常コンセント設備	〃　第29条の2		○
消火器具	〃　第10条	初期消火		無線通信補助設備	〃　第29条の3		○
屋内消火栓設備	〃　第11条		○	消防用水	〃　第27条		
スプリンクラー設備	〃　第12条		○	（非常用エレベーター）	（建基令第29条の13の3）		
水噴霧消火設備	〃　第14条		○	（特定防火設備、防火ダンパ）	（建基令第112条）	延焼防止	
泡消火設備	〃　第15条		○				

総合操作盤のシステム構成



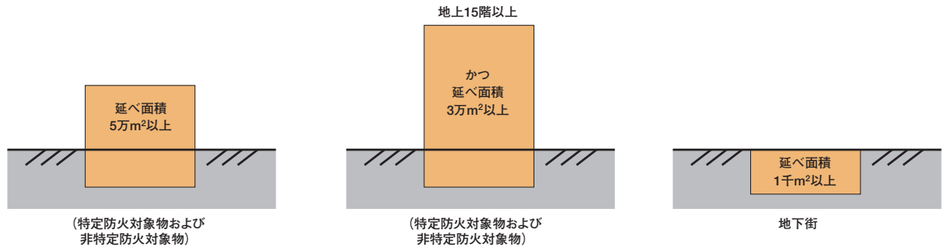
【注記】※1 検定品・認定品を使用する
※2 総合操作盤の記録機能は、受信機プリンターまたは防災プリンターとする

総合操作盤の設置対象の防火対象物

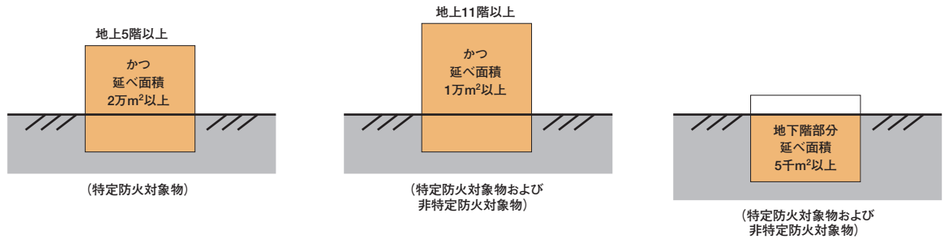
「消防法施行規則の一部改正（総合操作盤の設置に関する事項）」
（平成16年総務省令第93号平成16年5月31日）

設置対象となる防火対象物は、以下のように定められています。

設置義務となる防火対象物



消防長または、消防署長が火災予防上必要があると認めて指定した場合に設置となる防火対象物

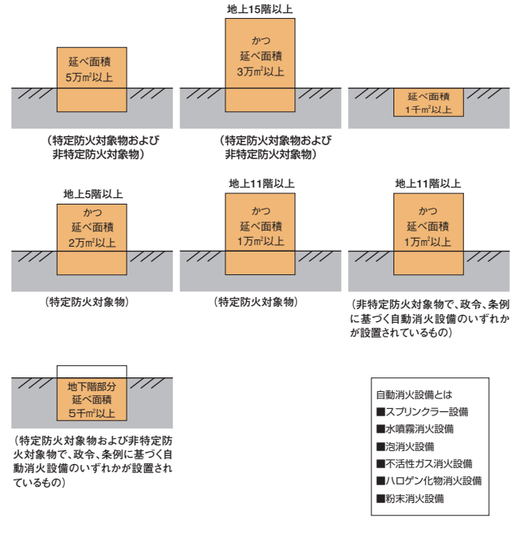


■特定防火対象物：令別表第1（1）～（4）、（5）イ、（6）、（9）イ、（16）イ　■非特定防火対象物：令別表第1（5）ロ、（7）、（8）、（9）ロ、（10）～（15）、（16）ロ　■地下街：令別表第1（16）の2

防火対象物の別（令別表一）　　は特定防火対象物

（1）	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場
	ロ	公会堂、集会場
（2）	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類
	ロ	遊技場、ダンスホール
	ハ	風俗営業の類
（3）	イ	待合、料理店の類
	ロ	飲食店
（4）		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場
（5）	イ	旅館、ホテル、宿泊所の類
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅
（6）	イ	病院、診療所、助産所
	ロ	老人福祉施設、有料老人ホーム、介護老人保健施設、救護施設、更生施設、児童福祉施設、身体障害者更生援護施設、知的障害者援護施設、精神障害者社会復帰施設
	ハ	幼稚園、盲学校、聾学校、養護学校
（7）		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校の類
（8）		図書館、博物館、美術館の類
（9）	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
（10）		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場
（11）		神社、寺院、教会の類
（12）	イ	工場、作業場
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ
（13）	イ	自動車車庫、駐車場
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫
（14）		倉庫
（15）		前各項に該当しない事業場（事務所、銀行、裁判所等）
（16）	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物
（16-2）		地下街
（16-3）		準地下街
（17）		重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物

参考資料　防災センターに係わる評価制度（東京消防庁）
平成9年7月31日付 予予第778号「防災センターに関する技術上の指針」



C13ディスプレイシステム仕様（1台あたり）

型　式		CNIJ001（認定品の場合）、CNTJ002（認定品適用外の場合）			
総合操作盤認定番号		総合盤第030号			
構成機器	防災CPU	●CPU ●主記憶 ●その他	32ビット　2.0GHz以上 RAM　1GB以上 CD-ROMドライブ、USB2.0およびUSB1.1準拠、3.5インチFDドライブ	●OS ●補助記憶装置	Windows2000 HDD　40GB以上
	ディスプレイ	●接続台数 ●解像度 ●文字種	1台 1280×1024ドット 英・数・カナ・漢字	●ディスプレイ ●表示色	17型（標準）／19型カラーLCD 64色
	プリンター（オプション）※1 モノクロレーザー	●接続台数 ●用途 ●印刷 ●インターフェイス	1台 履歴リスト印字用、画面ハードコピー用 モノクロ印刷 パラレル※2	●電源 ●用紙 ●リスト印字桁数	AC100V,50／60Hz（専用電源が別途必要） A4単票 最大71桁／1行（全角換算）
	プリンター（オプション）※1 カラーレーザー	●接続台数 ●用途 ●印刷 ●インターフェイス	1台 履歴リスト印字用、画面ハードコピー用 カラー印刷 パラレル※2	●電源 ●用紙 ●リスト印字桁数	AC100V,50／60Hz（専用電源が別途必要） A4、A3単票 最大71桁／1行（全角換算）
	プリンター（オプション）※1 インパクトドット※3	●接続台数 ●用途 ●印字色 ●インターフェイス	1台 イベント、履歴リスト印字用 7色 パラレル	●電源 ●用紙 ●リスト印字桁数	AC100V,50／60Hz（UPS電源装置より供給） 15インチ連続用紙 最大71桁／1行（全角換算）
	UPS電源装置	●容量 ●バックアップ時間 ●その他	1KVA 5分（自家発立ち上がりまで） 停電時自動切換、停電検出機能付き、容量低下時システムの自動シャットダウン機能付き	●バックアップ時間	5分（自家発立ち上がりまで）
	ネットワークインターフェイス※4	●接続台数	1台		
	P入出力装置※5	●接続点数	最大2,000点	●接続方式	シリアル
	その他	●システム監視パネル	運転灯、停電灯、異常灯、音響停止スイッチ	●操作方式	マウスおよびキーボード※6
処理点数		●入力（R＋P） ●P入出力	最大100,000点 最大2,000点（P入出力装置が別途必要）	●出力（R）	最大100,000点
画面種別	グラフィック画面	●画面サイズ ●画面数 ●端末状態表示 ●シンボル属性数 ●シンボル表示状態 ●区域表示 ●AND表示	基準・2倍・4倍・6倍・8倍サイズ（基準サイズ：982×802ドット） 最大500枚（基準サイズ換算最大1000枚※7） シンボル表示（1：1表示、集約表示、AND表示） 最大1,024属性 平常、注意、火災・作動、故障、起動制御中、復帰制御中、被選択 区域内を囲み線で表現、発報・作動時に色変え・点滅 最大1,024点	●表示機能 ●画面内変動表示数 ●シンボルサイズ ●グラフィック表現 ●集約表示 ●システム監視画面	スクロール機能（拡大表示時,2倍・4倍・6倍・8倍サイズ時）拡大・縮小表示機能 最大512点／基準サイズ　（最大3072点／8倍サイズ） 20ドット系／16ドット系 平常、注意、火災・作動、故障、起動制御中、復帰制御中、被選択 ライン、バックペイント、シンボル、文字 最大10,000点 画面数　：1枚 表示内容　：システム異常、システム状態、ネットワーク機器異常
	個別窓表示画面	●端末状態表示 ●防災諸警報画面 ●業務用ガス遮断弁画面	フォント表示※8（1：1表示） 画面数　：最大6枚（40窓／1画面） 表示内容　：フォント、種別、作動時名称、番号、個別メッセージ※9 フォント表示色：平常時＝白点灯、作動時＝赤点灯 画面数　：最大1枚（100窓／1画面） 表示方式　：上下スクロール 表示内容　：フォント、種別、番号、個別メッセージ※9 フォント表示色：平常時＝白点灯、作動時＝緑点灯"	●フォント表示状態 ●消火設備モード画面	平常、作動 画面数　：最大1枚（100窓／1画面、1窓で自動・手動表示可能） 表示方式　：上下スクロール 表示内容　：フォント、種別、作動時名称、番号、個別メッセージ※9 フォント表示色：平常時＝白点灯、作動時＝赤点灯（上段）・緑点灯（下段）
	リスト画面	●メニューリスト画面 ●履歴リスト画面 ●データリスト画面	画面数　：1枚 表示内容　：画面名称（警報発生時には色変化あり） 表示方式　：上下スクロール 画面数　：1枚 表示点数　：最大50,000報※10 同時表示数　：32報 表示方式　：上下左右スクロール 表示対象状態：発報・作動、故障、操作 表示内容　：年月日時分、種別、状態、個別メッセージ、番号、ネットワーク機器名称、アドレス 表示桁数　：最大71桁／1行（全角換算） 検索条件　：期間、種別、状態、番号、アドレス、ネットワーク機器名称 画面数　：1枚 表示方式　：上下左右スクロール 表示内容　：アドレス、種別、状態、個別メッセージ、番号、連動先、ネットワーク機器名称 検索条件　：アドレス、種別、P入出力No.、番号、画面No.、、ネットワーク機器名称	●アラームリスト画面	画面数　：1枚 表示点数　：最大1,000報 同時表示数　：最新43報（アラームリストエリアは最新5報） 表示方式　：上下スクロール 表示対象状態：発報・作動、故障 表示内容　：年月日時分、種別、状態、個別メッセージ、番号、ネットワーク機器名称、アドレス 表示桁数　：最大69桁／1行（全角換算）

ウィンドウ種別	防災動力表示ウィンドウ	●消火ポンプ表示	表示点数　：最大100報 端末状態表示：シンボル表示（1：1表示） 表示内容　：シンボル、種別、個別メッセージ※9 表示対象状態：作動、制御中、故障	●排煙機表示	表示点数　：最大100報 端末状態表示：シンボル表示（1：1表示） 表示内容　：シンボル、種別、個別メッセージ※9 表示対象状態：作動、制御中、故障
	防災動力制御ウィンドウ	●消火ポンプ制御 ●その他制御	最大制御数　：起動用50個 表示方式　：上下スクロール 表示内容　：種別、番号、個別メッセージ※9 制御対象　：S、SS型中継器に接続した端末機器 表示対象状態：操作可、操作不可 最大制御数　：起動用100個、停止用100個 表示方式　：上下スクロール 表示内容　：種別、番号、個別メッセージ※9 制御対象　：S、SS、SZ型中継器に接続した端末機器 表示対象状態：操作可、操作不可	●排煙機制御	最大制御数　：起動用100個、停止用100個 表示方式　：上下スクロール 表示内容　：種別、番号、個別メッセージ※9 制御対象　：S、SS、SZ型中継器に接続した端末機器 表示対象状態：操作可、操作不可
	各種ウィンドウ	ガイダンス表示（3種）、シンボル凡例表示、緊急連絡先表示、断面キープラン表示（最大20枚）、平面キープラン表示、基本表示・操作、トレンド表示（3分、週間）※11、取り扱い説明表示（最大16種）、端末情報表示、受信機操作、時刻設定、バージョン情報 システム異常、システム状態、ネットワーク機器異常			
印字※12		●イベント・履歴リスト印字	印字対象状態：発報・作動、異常、操作 表示内容　：年月日時分、種別、状態、個別メッセージ、番号、ネットワーク機器名称、アドレス 表示桁数　：最大71桁／1行（全角換算） 印字時期　：イベント印字は事象発生時に逐次印字 履歴リスト印字は手動操作にて印字		
		●画面ハードコピー	印字対象　：表示中画面全体 印字時期　：手動操作にて印字		
制御		●端末機器遠隔制御 ●P出力連動制御	制御対象　：S,SS,SZ型中継器に接続した端末機器 制御要因　：端末機器作動・発報またはP入力（P入出力用装置が別途必要）		
保守		保守音響停止、音声警報停止、プリンタ停止（イベント印字停止）、履歴削除			
各種機能		警報画面自動映出、後続警報優先切換※12、警報画面送り、 消防活動支援、シミュレーション※5（最大8シナリオ）、 カスタマイズ機能、データ編集機能、音声警報機能、スクリーンセーバー、 アラームリスト表示（最大1,000報）、データリスト表示・検索機能、 履歴リスト表示（最大50,000報※10）・検索・保存機能※13		
移報入出力		異常代表信号出力、停電信号出力、音響出力※5（2出力）、 時刻修正信号入力※5（無電圧a接点　定時修正パルス）、 時刻補正信号入力※5（有電圧入力　30秒反転パルス）			
主電源		AC／GC100V（非常電源設備より供給）、50／60Hz、1.05KVA以下			
環境条件		使用温度範囲：5℃～35℃　使用湿度範囲：20～80%（ただし結露がないこと）			

防災LAN接続仕様

防災LAN接続	●接続台数 ●接続機器 ●接続方法 ●総延長距離	受信機最大32台※14、ディスプレイシステムほか最大32台 ディスプレイシステム、受信機、リモート監視装置、BACnetなど（接続機器ごとにネットワークインターフェイスが1台必要） ループ配線、分岐配線 最大50km（メタル、光）	●接続機器間距離 ●ケーブル仕様	最大600m（メタル）、最大10km（光） メタル　：HP-S1.2—3P（予備2P含む）（シールドツイストペアケーブル）※15 光　：耐熱SM—2C（予備1C含む）※15	
接続受信機	●接続方式 ●接続可能機種	ネットワークインターフェイスとシリアル接続 R-24C／E R-22SA／SB／M／MA／MX／MXA※16、 R-22L／LA／LX／EM／EF／EXM／EXF※16、 R-21※16、R-1100／B※16、R-17※16、 R-1100E／EB／EM／EF※16、 進P／進PII※16,17			

※1：インパクトドットプリンターとレーザープリンターの両方を接続可能。
　　ただし、レーザープリンターはカラーもしくはモノクロのいずれか1台のみ接続可能。
※2：インパクトドットプリンターとレーザープリンターの両方を接続する場合にはレーザープリンターはLANポート接続。
※3：インパクトドットプリンターは総合操作盤の記録機能（警報を逐次印字記録するもの）として位置付けることが可能。
※4：直結型システムの場合においてもネットワークインターフェイスは必要です。
※5：オプション機能。
※6：通常運用時はマウスのみ使用。キーボードは保守時（カスタマイズ設定およびデータ編集時）のみ使用。
※7：2倍サイズ＝2枚分、4倍サイズ＝4枚分、6倍サイズ＝6枚分、8倍サイズ＝8枚分に各々換算。
※8：●（丸記号）フォントのみを使用可能。
※9：個別メッセージはリスト表示用のものと兼用。
※10：最大50,000報を超えた場合には古い情報から破棄。
※11：表示可能な受信機はR-22L／Eシリーズおよび、R-24C／E。
※12：出火階優先切換のモードに設定することも可能。
※13：USBメモリーなどの外部記憶装置に保存可能。
※14：R-24E受信機の場合には最大16台まで接続可能。
　　また、接続受信機の総伝送系統数は最大384伝送系統まで接続可能。
※15：ケーブル仕様条件については、当社にご確認ください。
※16：RR変換器が別途必要。
※17：回線ごとの表示のみ（感知器個別表示はなし）。

⚠ 安全に関するご注意

●安全のため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用および維持管理してください。
●この製品は消防法に定められた「自動火災報知設備」の構成機器です。他の用途には使用しないでください。
●この製品の取付け・調整・メンテナンスは、法によって定められた有資格者が必ず行ってください。
●安全のため、設置の前に「施工説明書」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
●この製品は、法によって定められた点検を行ってください。

●この製品の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。
●カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
●大切な防災システムのメンテナンスは多数の有資格者を有する当社CS部門
または当社代理店・特約店にご用命ください。
●このカタログの記載内容は2007年5月現在のものです。

R100 このカタログは、古紙配合率100%の
再生紙を使用しています。

お問い合わせは…

NOHMI 能美防災株式会社

本　　社／〒102-8277　東京都千代田区九段南4-7-3　TEL.(03)3265-0211　FAX.(03)3264-4465
支　　社／北海道(011)746-6911　東　北(022)221-2695　新　潟(025)243-8121　丸の内(03)3213-1781
茨　城(029)225-2600　千　葉(043)266-0303　北関東(048)642-0147　西関東(042)627-4930
横　浜(045)682-4700　長　野(026)227-5521　静　岡(054)247-3211　名古屋(052)915-2411
金　沢(076)252-6211　大　阪(06)6330-8661　京　都(075)231-0128　神　戸(078)334-3581
広　島(082)263-7334　岡　山(086)244-4222　九　州(092)712-1560　熊　本(096)360-1051
営 業 所／旭　川(0166)35-7824　青　森(017)729-0532　盛　岡(019)645-0552　秋　田(018)862-5086
郡　山(024)933-5580　福　島(024)528-4195　上　越(0255)26-1886　羽　田(03)5757-9393
渋　谷(03)3461-1051　杉　並(03)3306-0451　城　東(03)3626-2461　城　北(03)5292-2137
五反田(03)3779-9737　土　浦(029)822-3851　宇都宮(028)637-4317　群　馬(027)328-1567
埼玉西(049)247-4640　川　崎(044)233-5773　沼　津(055)923-9669　浜　松(053)473-3422
岐　阜(058)276-7761　三　重(059)226-9860　富　山(076)425-1496　福　井(0776)21-0056
高　松(087)862-6012　徳　島(088)625-4325　松　山(089)974-2823　北九州(093)551-2588
長　崎(095)845-0135　大　分(097)543-2778　宮　崎(0985)28-8792　鹿児島(099)253-8196
沖　縄(098)862-4297
工　　場／三　鷹(0422)44-5141　メヌマ(048)588-1531

URL http://www.nohmi.co.jp/　E-mail kouhou@nohmi.co.jp

070525Ⓒ-F-10700SZ2